

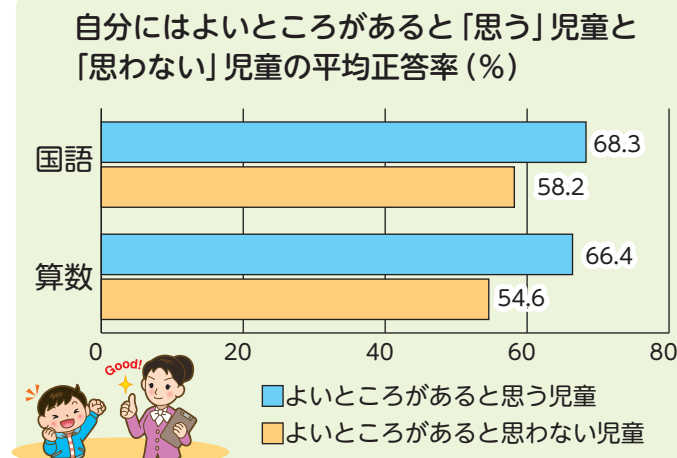
児童質問紙の結果より

グラフは4月18日に教科に関する調査(国語、算数)を一つ以上実施し、かつ、児童質問紙調査を実施した児童を対象として集計した値

自己肯定感を高める

「自分にはよいところがある」「先生からよいところを認められている」「生活の中で、幸せな気持ちになることがある」と思う児童ほど、各教科の平均正答率が高い傾向が見られます。

- ・ 子どものよいところや頑張りをみつけ、ほめましょう。
- ・ 失敗しても、諦めず挑戦する姿を応援しましょう。
- ・ 子どもと向き合い、会話を重ねながら心のつながりを大切にできるとよいです。

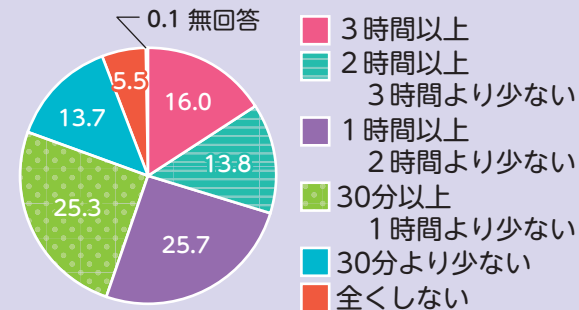


学習の習慣を身に付ける

学習の計画を立てましょう

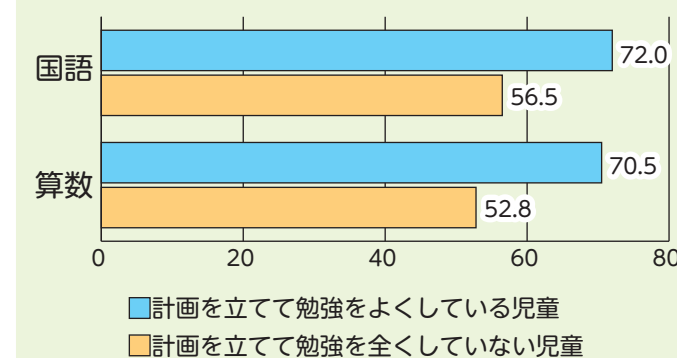
- ・ 家庭での学習の約束を作り、習慣になるように応援しましょう。
- ・ 学校で学んだことを話題にしましょう。
- ・ タブレットを有効に活用できるとよいです。

学校の授業時間以外に、普段(月から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか



「家で自分で計画を立てて勉強している」児童ほど、各教科の平均正答率が高い傾向が見られます。

家で自分で計画を立てて勉強を「よくしている」児童と「全くしていない」児童の平均正答率(%)



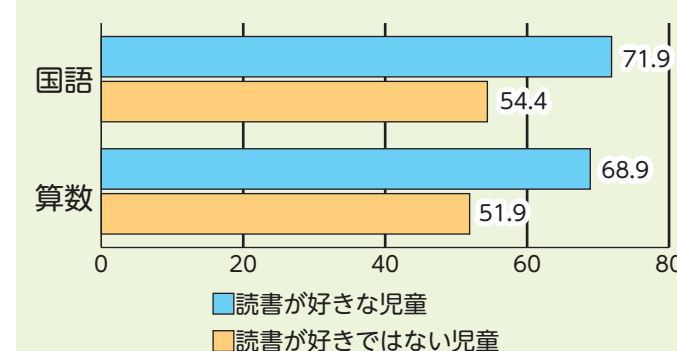
本や新聞を読みましょう

「読書が好き」「新聞を読んでいる」児童ほど、各教科の平均正答率が高い傾向が見られます。

読書が「好き」「どちらかという」と好き」と答えた児童 **69.2%**

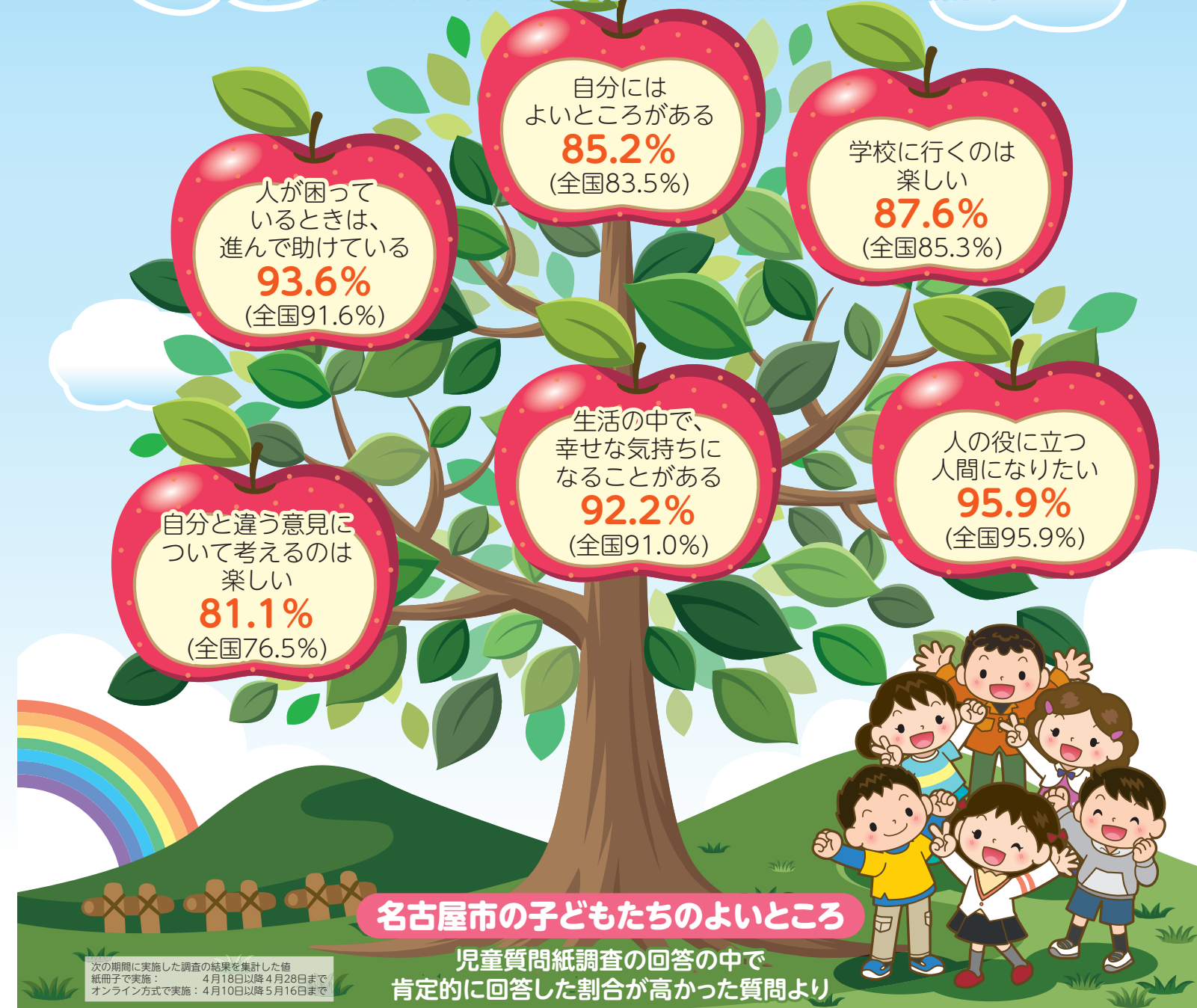
- ・ 面白かった本や新聞記事をお子さんにすすめましょう。
- ・ 親子で一緒に図書館に行きましょう。
- ・ 落ち着いて、本や新聞が読める環境を整えましょう。

読書が「好き」な児童と「好きではない」児童の平均正答率(%)



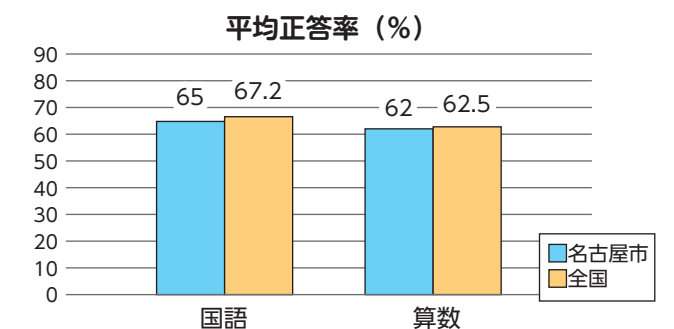
子どもたちの学びを支えるために

～小学校6年生 令和5年度 全国学力・学習状況調査名古屋市の結果より～



教科に関する調査結果

令和5年度全国学力・学習状況調査の分析結果から見てきた課題をもとに、子どもたちの学力向上に向けた授業改善や、ご家庭において見直すべき生活習慣などについてまとめ、掲載しました。



平均正答率は、文部科学省公表数値(都道府県・指定都市は小数点以下第1位を四捨五入した数値)による

名古屋市教育委員会



全国学力・学習状況調査では、どんな問題が出題されたか見てみましょう
各教科の**課題がみられた設問**をまとめました。

問題は内容が分かる程度に省略してあります。

各教科の結果より

全国学力・学習状況調査では、学習指導要領に基づき、
「**子どもたちに求められる学力**」に関わる問題が出題されています。

国語

この問題の平均
正答率 **54.1%** 全国 56.2%

◆文章を読んで理解したことにに基づいて、自分の考えをまとめることができるかどうかを問う問題

相田さんの学級では、健康に過ごすために、複数の文章を選んで読み、自分ができそうなことを考えてまとめることにしました。

相田さんは、3つの資料を読み、運動と食事について分かったことをもとに、これから自分ができそうなことを考えてまとめようとしています。あなたなら、どのようにまとめますか。その内容を次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉
○資料を読んで、運動と食事の両方について分かったことを書くこと。
○分かったことをもとに、これから自分ができそうなことを書くこと。
○八十文字以上、百字以内にまとめて書くこと。

結果より 与えられた条件にすべて合わせて、自分の考えをまとめて書くことができていません。

学校では 文章を読んで理解したことと、自分の考えとの関係を意識してまとめる活動を取り入れます。

◆図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかを問う問題

【カード④】
7月20日
[農家の石山さんのお話]
・雑草に栄養をとられると、米のしゅうかくが減る。
・雑草が多いと、いねが病気になることがある。
・農家は、さまざまな方法で雑草が生えないようにしている。

【カード⑤】
7月21日
[学校でできる解決方法]
・雑草取りの回数を増やす。
・雑草取りの人数を増やす。

川村さんは、学校の田んぼで取り組んだ米作りについて文章を書こうとしています。

選んだカードをもとに、学校の米作りの問題点とその解決方法について書くことにしています。

あなたなら、どのように書き表すか。下の条件に合わせて書きましょう。

農家の田んぼと学校の田んぼの雑草の量

10㎡あたりの雑草を取って同じ大きさのバケツに入れ、その個数を雑草の量とする。

結果より 複数の資料から分かることを整理し、自分の考えが伝わるように書き表すことができていません。

学校では 他教科等と関連しながら、それぞれの図表やグラフの特徴や優れている点などについて考える活動を取り入れます。

〈条件〉
○学校の米作りの問題点については、「川村さんの文章」のグラフ（農家の田んぼと学校の田んぼの雑草の量）と「カード④」のそれぞれから分かることを書くこと。
○問題点の解決方法については、「カード⑤」をもとにして書くこと。
○六十文字以上、百字以内にまとめて書くこと。

この問題の平均
正答率 **24.8%** 全国 26.7%

今、求められる学力とは？

対話や協働を通じ
自己の考えを広げ深める

自己の学習活動を
振り返って次につなげる

問題を見いだして
解決策を考える

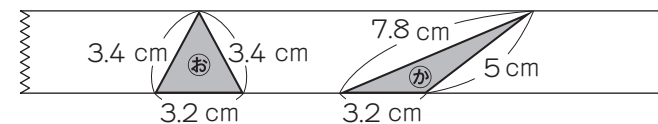
情報を精査して
考えを形成する

算数

この問題の平均
正答率 **20.4%** 全国 20.8%

◆高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかを問う問題

テープを直線で切って、下のような⑤と⑥の2つの三角形をつくります。



上の⑤と⑥の三角形の面積について、どのようなことがわかりますか。
わかったこととそのわけを言葉や数を使って書きましょう。

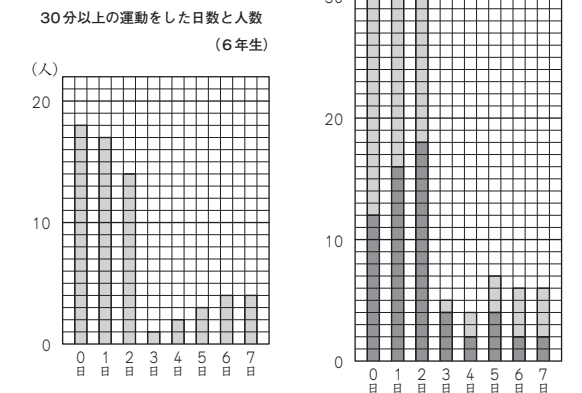
結果より 約5割の児童が「⑥」の面積の方が大きいと考えたり、比べることができないと考えたりしています。

学校では 図形の観察や操作活動などを通して、図形の意味や性質を考える活動を取り入れます。

この問題の平均
正答率 **54.7%** 全国 56.2%

◆示された棒グラフと、複数の棒グラフを組み合わせたグラフを読み、見いだした違いを言葉と数を用いて記述できるかどうかを問う問題

30分以上の運動をした日数と人数をグラフに表しました。日数に着目して、2つのグラフのちがうところを、次のようにまとめました。



【「0日」についてまとめたこと】

「0日」に着目すると、次のようなちがいがあります。6年生のグラフでは「0日」の人数が1番目に多く、5年生と6年生を合わせたグラフでは「0日」の人数が3番目に多いです。

【「0日」についてまとめたこと】と同じように、「1日」に着目してまとめると、どのようになりますか。「6年生のグラフ」、「5年生と6年生を合わせたグラフ」、「番目」の3つの言葉と数を使って書きましょう。

結果より 複数のグラフから違いを見だし、例文のように違いを記述することができていません。

学校では 複数のグラフを比べ、同じところや似ているところ、少し違うところや大きく違うところを見いだす活動を取り入れます。



名古屋市の各学校では、すべての子どもに対し、
主体的・対話的で深い学びの実現をめざした**授業改善を推進**しています。

児童質問紙の中で授業に関する設問	名古屋市
課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。	79.6%
自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた。	70.1%
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができていた。	82.9%
自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていた。	83.4%

次の期間に実施した調査の結果を集計した値……紙冊子で実施：4月18日以降4月28日まで オンライン方式で実施：4月10日以降5月16日まで

名古屋市では、自律して学び続ける子どもの育成を目指し、「子ども中心の学び」を幼児期から青年期まで一貫して大切にしていきたいです。



【出典】 令和5年度 全国学力・学習状況調査
小学校 国語 大問1 二 大問2 四
小学校 算数 大問2 (4) 大問4 (3)

令和5年度全国学力・学習状況調査の調査問題・正答例などについては、国立教育政策研究所のホームページをご覧ください。
<https://www.nier.go.jp/kaiatsu/zenkokugakuryoku.html>

